

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：愛媛県 新居浜市

◆コンセプト：「まち・ひと・しごとを再創造（リ・クエイト）するまちづくり「RCC新居浜」」

＜コンセプトの概要＞ 人生100年時代を“わくわく”しながら暮らすために、生計や住まいなど「暮らしの基盤」を土台として、「健康を保つ」「やりたいことにチャレンジする」「好奇心・向上心を満たす」「人との関わりを持つ」の4つの要素を満たしていく。

＜特徴＞ RCC（リ・クエイト・コミュニティ）新居浜アクションプランにおいて、4つのアクションを定め、生涯活躍のまち拠点施設を整備。各種事業を効果的に展開・推進することで、住民一人一人の活躍の場を創出し生涯活躍のまちづくりを具現化する。

【RCC新居浜アクションプラン】

アクション1 ●基本構想のモデルプラン

集住型移住支援プラン

アクション2 ●移住検討者の選択肢の拡大

空き家等活用型移住支援プラン

アクション3 ●市民や地域に還元

生涯活躍のまち拠点整備プラン (若宮小学校の活用)

ソフト提供

拠点でのサービス展開

アクション4 人生100年 わくわく支援 プラン

学びの支援
チャレンジの支援
仲間づくりの支援
健康づくりの支援
子育ての支援

ワクリエ新居浜

歴史を活かし
記憶をつなぐ

感性を育む

新たな出会いと
発見を生み出す学びを深め
創造する

- 基礎データ**
- ・人口：113,466人（R6.4月時点）
 - ・H30.3：RCC新居浜アクションプラン策定
 - ・R1.6：若宮小学校活用基本計画策定
 - ・R2.3：地方創生拠点整備交付金採択
 - ・R3.6：新居浜市生涯活躍のまち拠点施設「ワクリエ新居浜」供用開始

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 本市課題解決に向けた高校生等からの提案事業実施による若者の活躍の場の創出
- 飲食施設を活用した交流事業や新たな名産品・グルメの創出

【今後の展開】

- 「やりたいことがある」市民団体が主体となった多様な活動や事業の支援
- 多様なイベントの開催と新居浜市の魅力・情報の発信



「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 新規分野の産業振興と関係人口の創出に伴う活躍の場の提供
- ドローン事業やローカル5Gを活用したIT分野の産業創出
- 政策間連携による行政支援

【今後の展開】

- 企業・個人・地域の交流と新たなインキュベーションの推進
- コワーキングルーム等新しい就業環境の構築と利用の拡大



「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 木育の推進により乳幼児の感性を育み多世代交流を図る
- インスタグラムを活用した魅力発信事業

【今後の展開】

- 木育イベントの継続的な開催と木育インストラクターの養成
- 健康講座やストレッチ講座など多世代交流と健康寿命の増進



「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 旧国家公務員住宅を活用した移住支援住宅の整備、運用
- レンタルオフィス入居者や二拠点居住者などの住宅として活用
- 空き家バンクの開設による移住希望者支援

【今後の展開】

- 拠点施設における市外からのレンタルオフィス入居者やコワーカー等の転入者に移住支援住宅の活用を促進し相乗効果を図る



コミュニティへの人の流れ

- 廃校を活用した「生涯活躍のまち拠点施設（ワクリエ新居浜）」の整備が完了し、多様な人材が活躍できる新しい拠点が出来た。情報通信業を中心とした新しい産業の創出や市民が主役となる活動を支援することで関係人口を拡大し、新たな人口流入に繋げる

その他特徴的な取組

- 拠点施設においては、コワーキングオフィス、インキュベートオフィスを整備するほか、リカレント講座の開催、木育推進、地域活動支援、市民向け各種講座やイベントを実施し、各世代・職種の利用者相互が交流し学び、個人の目標や望みを叶えることを目指す